



2023年5月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2022年10月11日

上場会社名 株式会社 中北製作所
コード番号 6496 URL <https://www.nakakita-s.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮田 彰久

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 三竹 雅之

TEL 072-871-1331

四半期報告書提出予定日 2022年10月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年5月期第1四半期の業績(2022年6月1日～2022年8月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年5月期第1四半期	3,822	3.0	213	209.6	277	95.7	191	95.7
2022年5月期第1四半期	3,940	17.2	68	79.9	141	64.5	97	64.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年5月期第1四半期	53.53	
2022年5月期第1四半期	27.34	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年5月期第1四半期	27,527	22,562	82.0	6,318.11
2022年5月期	27,846	22,455	80.6	6,288.08

(参考)自己資本 2023年5月期第1四半期 22,562百万円 2022年5月期 22,455百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年5月期		50.00		35.00	85.00
2023年5月期					
2023年5月期(予想)		35.00		35.00	70.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年5月期の業績予想(2022年6月1日～2023年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,500	9.5	125	24.6	215	25.5	150	24.4	42.00
通期	15,500	9.7	330	38.6	580	28.3	400	28.1	112.01

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、(添付資料)6ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年5月期1Q	3,832,800 株	2022年5月期	3,832,800 株
期末自己株式数	2023年5月期1Q	261,665 株	2022年5月期	261,665 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年5月期1Q	3,571,135 株	2022年5月期1Q	3,571,135 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、世界経済・為替相場変動等の様々な不確定要因により、予想数値と異なる可能性があります。

なお、詳細は(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(追加情報)	6
(セグメント情報)	6
3. 補足情報	7
(1) 生産、受注及び販売の状況	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、景気は緩やかに持ち直しているものの、原材料価格の上昇や新型コロナウイルス感染症の影響もあり、景気の先行きは不透明な状況が続きました。

当社の主要な受注先の造船業界では、新造船市況は回復の兆しが見られるものの、当社の受注環境は厳しい状況にありました。このようななか、当社は、船用関連において受注獲得に努め、発電プラント関連においても積極的な営業活動を展開し、修理やメンテナンス関連の部品注文獲得にも注力しました。

新型コロナウイルス感染症の影響でございますが、受注高・売上高への影響は限定的であり、資材調達に関してもほとんど影響はございません。

当第1四半期累計期間における受注高は、3,616百万円(対前年同期比7.6%減)となり、297百万円前年同期を下回りました。品種別にみますと、自動調節弁1,349百万円、バタフライ弁1,035百万円、遠隔操作装置1,231百万円となり、対前年同期比では、遠隔操作装置は258百万円増加しましたが、自動調節弁は464百万円、バタフライ弁は91百万円の減少となりました。

売上高では、3,822百万円(対前年同期比3.0%減)となり、117百万円前年同期を下回りました。品種別では、自動調節弁1,655百万円、バタフライ弁1,204百万円、遠隔操作装置962百万円となり、対前年同期比では、バタフライ弁は14百万円増加しましたが、自動調節弁は21百万円、遠隔操作装置は111百万円の減少となりました。輸出関連の売上高は、485百万円となり、前年同期を11百万円下回りました。当第1四半期会計期間末の受注残高は期首に比べて206百万円減の8,894百万円となりました。

利益面では、営業利益は213百万円(対前年同期比209.6%増)、経常利益は277百万円(対前年同期比95.7%増)、四半期純利益は191百万円(対前年同期比95.7%増)といずれも前年同期を上回りました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の資産合計は、前期末と比べ319百万円減少の27,527百万円となりました。これは主として、有価証券が899百万円、棚卸資産が180百万円それぞれ増加したものの、現金及び預金が455百万円、売上債権が431百万円、投資有価証券が444百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

負債合計は、前期末と比べ426百万円減少の4,964百万円となりました。これは主として、営業外電子記録債務が99百万円増加したものの、仕入債務が254百万円、賞与引当金が113百万円、流動負債のその他が127百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

純資産合計は、前期末と比べ107百万円増加の22,562百万円となりました。これは主として、四半期純利益が191百万円、配当金の支払124百万円により、利益剰余金が19,926百万円(前期末と比べ66百万円の増加)となったこと、また、その他有価証券評価差額金が723百万円(前期末と比べ41百万円の増加)となったこと等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月期の業績予想は、2022年7月12日公表のものに変更なく、売上高155億円、営業利益330百万円、経常利益580百万円、当期純利益400百万円の見通しとしました。

今後、業績予想の修正を必要とするような事象が発生した場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年5月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,556,685	6,101,608
受取手形及び売掛金	5,521,138	5,281,699
電子記録債権	1,984,121	1,791,725
有価証券	1,900,637	2,800,364
商品及び製品	783,134	866,979
仕掛品	1,261,032	1,302,234
原材料及び貯蔵品	1,401,544	1,456,776
その他	522,083	512,195
貸倒引当金	△37,530	△35,370
流動資産合計	19,892,848	20,078,214
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,704,512	1,704,512
その他(純額)	1,947,658	1,911,587
有形固定資産合計	3,652,171	3,616,099
無形固定資産		
	48,907	44,196
投資その他の資産		
投資有価証券	4,056,991	3,612,537
その他	196,261	176,928
貸倒引当金	△833	△789
投資その他の資産合計	4,252,418	3,788,676
固定資産合計	7,953,497	7,448,972
資産合計	27,846,345	27,527,186
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,024,863	999,239
電子記録債務	1,926,544	1,697,623
短期借入金	800,000	800,000
1年内返済予定の長期借入金	400,000	400,000
賞与引当金	226,000	113,000
製品保証引当金	205,000	198,750
未払法人税等	112,833	94,950
営業外電子記録債務	—	99,800
その他	460,709	333,635
流動負債合計	5,155,951	4,736,998
固定負債		
退職給付引当金	119,327	111,717
役員退職慰労引当金	45,160	45,160
資産除去債務	41,218	41,393
その他	29,099	29,099
固定負債合計	234,804	227,369
負債合計	5,390,756	4,964,368

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年5月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,150,000	1,150,000
資本剰余金	1,479,586	1,479,586
利益剰余金	19,860,547	19,926,708
自己株式	△717,103	△717,103
株主資本合計	21,773,030	21,839,191
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	682,558	723,627
評価・換算差額等合計	682,558	723,627
純資産合計	22,455,589	22,562,818
負債純資産合計	27,846,345	27,527,186

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2021年6月1日 至 2021年8月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)
売上高	3,940,122	3,822,477
売上原価	3,321,424	3,112,066
売上総利益	618,698	710,410
販売費及び一般管理費	549,701	496,781
営業利益	68,996	213,628
営業外収益		
受取利息	9,307	3,659
受取配当金	34,139	37,993
不動産賃貸料	32,193	32,193
為替差益	266	—
雑収入	5,663	3,453
営業外収益合計	81,571	77,300
営業外費用		
支払利息	935	935
不動産賃貸費用	7,699	7,954
為替差損	—	2,101
雑損失	0	2,105
営業外費用合計	8,634	13,096
経常利益	141,933	277,833
税引前四半期純利益	141,933	277,833
法人税等	44,283	86,683
四半期純利益	97,650	191,150

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(追加情報)

(会計上の見積りを行う上での新型コロナウイルス感染症の影響について)

前事業年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した、新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定及び会計上の見積りについて、重要な変更はありません。

(セグメント情報)

当社は、バルブ及び遠隔操作装置製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載は省略しております。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

1. 生産実績

(単位:千円)

期 別	2022年5月期第1四半期 (2021/6~2021/8)		2023年5月期第1四半期 (2022/6~2022/8)		2022年5月期 (2021/6~2022/5)	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	構成比%
自動調節弁	1,828,049	46.2	1,666,678	42.9	7,627,792	45.1
バタフライ弁	1,198,711	30.3	1,251,416	32.2	5,247,429	31.1
遠隔操作装置	932,943	23.5	965,333	24.9	4,026,353	23.8
合 計	3,959,703	100.0	3,883,427	100.0	16,901,574	100.0

2. 受注状況

受注高

(単位:千円)

期 別	2022年5月期第1四半期 (2021/6~2021/8)		2023年5月期第1四半期 (2022/6~2022/8)		2022年5月期 (2021/6~2022/5)	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	構成比%
自動調節弁	1,813,838	46.3	1,349,156	37.3	7,555,990	46.6
バタフライ弁	1,126,290	28.8	1,035,138	28.6	4,787,693	29.6
遠隔操作装置	973,393	24.9	1,231,777	34.1	3,859,273	23.8
合 計	3,913,521	100.0	3,616,071	100.0	16,202,956	100.0

受注残高

(単位:千円)

期 別	2022年5月期第1四半期 (2021/8)		2023年5月期第1四半期 (2022/8)		2022年5月期 (2022/5)	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	構成比%
自動調節弁	4,077,063	40.6	3,584,226	40.3	3,890,612	42.7
バタフライ弁	3,586,292	35.8	2,760,332	31.0	2,929,785	32.2
遠隔操作装置	2,365,420	23.6	2,549,519	28.7	2,280,086	25.1
合 計	10,028,775	100.0	8,894,077	100.0	9,100,483	100.0

3. 販売実績

(単位:千円)

期 別	2022年5月期第1四半期 (2021/6~2021/8)		2023年5月期第1四半期 (2022/6~2022/8)		2022年5月期 (2021/6~2022/5)	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	構成比%
自動調節弁	1,676,794	42.6	1,655,542	43.3	7,605,397	44.3
バタフライ弁	1,189,815	30.2	1,204,591	31.5	5,507,725	32.1
遠隔操作装置	1,073,513	27.2	962,344	25.2	4,044,727	23.6
合 計	3,940,122	100.0	3,822,477	100.0	17,157,849	100.0
うち輸出高	496,241	12.6	485,082	12.7	2,090,885	12.2